

ざっくり git

gitとは?

ファイルの更新履歴を管理してくれる仕組み

例えば

1. 更新を管理するために `git` でファイルの入れ物を作る
2. `common.css` を新規に作成する $\leq A$
3. そして、`common.css` を `git` に登録して
4. `common.css` を変更 $\leq B$
5. `common.css` の変更を `git` に登録する
6. また、`common.css` を変更する $\leq C$
7. 再度、`common.css` の変更を `git` に登録する

=> `common.css` を `A B C` どの状態にも戻せる

gitでの操作

git で操作してみると

1. `git init`
2. `sample`ディレクトリ作って、なかに`common.css`を作成
3. `git add common.css` 続いて `git commit -m "変更のタイトル"`
4. `common.css`を編集して保存
5. 3と同じ操作
6. `common.css`を編集して保存
7. 3と同じ操作

ざっくりとした構造

ざっくり3つのブランチ群があると覚えていただきたい！

- ネットワークのどっかにある
 - リモートのブランチ群 => リモートブランチ群
- 自分のPC内にある
 - リモートのブランチ群のコピーのブランチ群 => リモートコピーブランチ群
 - 自分が変更することができるブランチ群 => ローカルブランチ群

リモートブランチ群とリモートコピーブランチ群は必要に応じてときどき同期させたりする

